

其諸制度を設けずること
 我々は左記の項目實現のため努力を傾注し進んぶ労働組合運動を磐石の基礎の上に建設せんとする
 以上のことを期す

日本労働総同盟 京都聯合會 大 會



細 願

- 一 我等は同朋相愛の理想に達し識見の南榮枝術の進歩徳性の涵養を期し以て自己の向上と完成を期す
- 一 我等は労働者の自主的組織と訓練により労働条件の維持改善並に共同福利の増進を期す
- 一 我等は國情に立脚し資本主義の根本的改革を期し以て経済健全なる新社會の建設を期す

重要會務報告

○団体協約運動に關しは、大分進展に於て完全なる協約を實現し全業産業平權發展のため自主的訓練に依つて労資の合理化を計りつゝあり將來は同すべきは、依見製糖工組合と業上側協約の團體協約の復活は、京都地方の創期的事業である。更に日昭ラト仲銷関係に於ては、協約の確立も亦本年度の収穫でありこの事は労働組合への進歩の良現である

○十万空破運動に因りて昨年度大會及同入會の決定に基き三ヶ年継続事業として特別委員を十八日に改選して三回の特別委員を召集して組織を大へつ方針を樹立したが大勢なる宣伝を止して實際的に総同盟の實力並にに眞面目なる態度と実践に依つて高揚する方針をとつた従つて特約的増進を来たしめなかつたが内閣が組合主義的入り発展に依つてを要求したことは特筆すべきである

○昨年度大會の決定事項である、イとして依る賃上げ運動、水も北洋にも効果は十分得られたが、